



西地区
更生保護女性会
(令和6年度版)

令和7年4月1日発行

—旅人の宿りせむ野に霜降らば わが子はぐくめ天の鶴群—

＝令和6年度事業＝ “更生保護の心”を広める活動を共に

4月の「総会」にはじまり、7月の「“社会を明るくする運動”西地区推進大会」をはじめとする様々な“社明”の取組、秋には「西区民まつり」などの地域行事への参加、会員研修、年明けの「会員の集い」と続く中で、地域におけるミニ集会や子育て支援活動、更生保護施設での給食交流会など事業計画に掲げた事業を、保護司会、関係機関・団体のご支援等もいただきながら実施しました。

加えて、「中国地区矯正展」など関係団体の事業への協力や「広島少年院青年を祝う会」（成人式）への参列・記念品贈呈なども行いました。

こうした活動の経験等を生かし工夫を重ね、“更生保護の心”を広める活動に皆様方と共に、より楽しく取り組んでいきたいと思ひます。



令和6年度(第45回)総会



4月25日
(休)広島・西
区更生保護
サポートセ
ンターで、
令和6年度
総会を広島

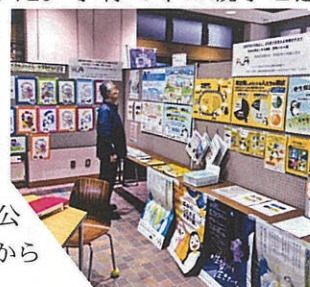
保護観察所古賀正明所長、西区役所南浦詳仁区長をはじめとすご来賓のご臨席をいただき、出席会員62名、委任状145名で開催しました。令和5年度活動・決算報告、令和6年度活動計画・予算、役員改選が承認されました。[令和6年4月 会員数215名]

終了後、広島西警察署生活安全課山本豊課長から、「若者世代に蔓延する薬物の実態と対応」について具体的にお話していただき、これからの活動に大変参考になりました。



各地域で一ミニ集会・子育て支援活動・更生保護パネル展一

- ミニ集会は保護司会と連携し、全ての分会において計7回実施しました。地域の校長先生や他団体の方などから、地域の様子や取組等についてお話を伺いました。直接手を差し伸べることが難しいことも、それぞれの立場で活動していく心構えに繋がりました。
- 子育て支援活動は地域の民生委員協議会と連携し、2回実施しました。子育て中の親子と遊び、楽しい時間を共に過ごしました。
- 更生保護パネル展は「“社明”西地区推進大会」「ふくしま地区文化祭」のほか、三篠公民館において2月1日から13日まで実施しました。



2025年(令和7年)会員の集い

令和7年1月20日(月)エルセルモ広島で、「2025会員の集い」を広島保護観察所古賀正明所長、西区役所南浦詳仁区長をはじめ多くのご来賓のご出席をいただき、会員も前年を上回る65名が参加して開催しました。



＊会員の集い



古賀所長からは「更生保護に関わる素敵なこと」(2ページ中段「★記事」参照)などのお話があり、ご来賓の方から活動への励みとなる温かいお言葉をいただきました。

会員による清興「寿の舞」、コーラス部「それいゆ」、保護司の方々による「名もなき男声合唱団」のコーラス、会員によるフラダンス「月の夜は」、また新しい試みの「西区ウルトラクイズ」、加えて美味しい食事と会話で、笑顔と元気をもらい、楽しいひとときとなりました。

第74回“社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

西地区推進大会を開催



前年度から準備を進めてき「第74回“社会を明るくする運動”西地区推進大会」を7月20日(土)、コジマホールディングス西区民文化センターで開催しました。県内各地区の更生保護女性会や保護司会、西区の地域関係団体からもご参加いただき、480名の参加となりました。

大会は広島市立井口中学校放送部の皆さんの司会で進行し、内閣総理大臣メッセージを動画紹介した後、広島保護観察所古賀正明所長から“社明”西地区推進委員長である南浦祥仁西区長へメッセージが伝達されました。

記念講演は、「歩と生きる」と題して中谷加代子さんからお話をいただきました。娘の歩さんを突然に奪われ、あたたかな日常が一瞬にして耐え難い日々が変わり、苦悩や葛藤の中で辿り着いた「幸せを感じて生きるということ」「償うということ」「支え合う」など貴重なメッセージをいただき、会場は感動に包まれました。

続いて第73回“社明”作文・標語優秀作品の朗読発表、アトラクションでは



広島ジュニアマリンバアンサンブルの演奏、そして最後に「ひまわりの譜」を合唱し、大会を終えました。

会場では矯正展（刑務所作業製品展示即売会）と「更生保護」や「薬物乱用防止」のパネル展も行いました。

ご参加いただいた皆様、また運営にご協力いただいた方々にお礼を申し上げます。



★ 第74回“社明”作文・標語コンテストでも多くの優秀作品があり、その中で全国レベルの「日本更生保護女性連盟理事長賞」に広島市立井口明神小学校5年の杉山栞絆さんの「あなたのすてき」が選ばれました。

「愛のたより」運動 = 皆様のご厚志にお礼を申し上げます =

〈「愛のたより」募金贈呈式〉

「愛のたより」運動にお寄せいただいた広島市内8地区の浄財を、10月9日(水)広島保護観察所で、5団体（4ページ「会計報告」参照）に贈呈しました。

ご来賓の広島保護観察所古賀正明所長から「この活動は贈呈先を励ますだけでなく、更生保護の理念を広める広報としての役割も担っている。」とお言葉がありました。各贈呈先からは、心のこもった謝辞がありました。



〈絵本を贈りました〉

子育て支援として、西区常設オープンスペース「にしくニコニコひろば」に絵本11冊を寄贈しました。「愛のたより」運動に寄せられた浄財により実現しました。

「にしくニコニコひろば」は子育て中の親子が気軽に集い、交流できる広場として、西区地域福祉センター内に開設されています。その運営には「西区子育て支援ネットワーク会議」の構成団体や関係機関などが協力しており、西地区更生保護女性会もネットワーク会議の一団体になっています。

親子が絵本を開き、楽しく笑顔で過ごしてもらえるとうれしいですね。



「第40回西区民まつり」に参加



11月3日(日・祝)、広島サンプラザ・西部埋立第五公園で「第40回西区民まつり」が開催されました。子育て支援として“折り紙コマ・ホゴちゃんサラちゃんぬり絵”“紙芝居・お面づくり”，また広報啓発活動として“広報物資販売”，保護司会と連携し“薬物乱用防止啓発活動”で参加しました。



このような機会を通じて、地域での見守りの存在、それが地域の安全安心に繋がることを感じてもらえるよう、言葉を交わしながら、楽しみながら進めました。折り紙コマ、ぬり絵、お面の作成数は約300、紙芝居は70名の参加がありました。

「第52回ふくしま地区文化祭」に参加

11月9日(土)、10日(日)の2日間、いきいきプラザで開催された「第52回ふくしま地区文化祭」に参加しました。子育て支援として“折り紙コマ・ぬり絵・お面づくり”，また広報啓発活動の“パネル展”では、保護司会と連携しながら来場者に更生保護について活動や経験をお話しました。



ふくしま保育園、小河内保育園の元気一杯の園児や先生にもぬり絵に参加していただき、たくさんの笑顔にふれ、地域ぐるみで子どもを見守る思いが一層強くなりました。

360名の多くの来場者があり、いきいきプラザの職員の方々と地域の皆さんのサポートに感謝しました。

会員研修 一更生保護施設「呉清明園」参観一



11月26日(火)、「呉清明園」を会員29名で参観しました。

平原正敏理事長のごあいさつでは、「愛のたより」募金贈呈への感謝の言葉もいただきました。

新庄一夫施設長から“更生保護の第一線”としての施設の運営状況や処遇などについて、「男性のみの施設で定員は20名、現在16名が利用し、近年は高齢者、少年が多くなっている。認知機能の低下防止プログラム、生活機能訓練等のほか、退所後のフォローも行っている。また地域との交流を図るため、月2回の清掃活動をしている」等々、詳しくご説明いただきました。

移動のバスや施設参観後の食事会では、会員同士の交流も図れ、大変有意義な研修となりました。

なお、この研修は広島広域都市圏交流活動促進事業の補助金を活用して実施しました。



更生保護施設「ウイズ広島」給食交流会

6月20日(木)、第4分会会員5名が「ウイズ広島」で給食づくりを行いました。



利用者の皆さんに喜んで食べていただけるよう、心を込めて調理し、ステーキ、白和え、ポテトサラダなどが出来上がりました。

残念ながら、皆さんとの交流はできませんでしたが、メッセージを食卓に添えました。後日、お礼の言葉をいただきました。

また、令和7年3月13日(木)には平口会長と第5分会会員5名が給食づくりを行いました。

♪コーラス部「それいゆ」一緒に歌いましょう♪

木村美子先生のもと、約20名の会員が活動しています。

“社明”西地区推進大会などのほか、クリスマス会では保

護司会や更生保護女性会の皆さんと楽しく歌っています。

見学してみませんか？お待ちしております！

練習日 第1・3木曜日 午後1時30分～3時30分
場所 広島・西区更生保護サポートセンター



被表彰者 =受賞おめでとうございます=

中国地方更生保護委員会委員長感謝状

紺田 君江(2) 三浦 節子(2) 平田美智子(4)

中国地方更生保護女性連盟会長表彰

豊島 祐子(5) 平口さとみ(6)

広島保護観察所長感謝状

松本 敦子(1) 銭岡 京子(2) 兼山 康美(3)

久保河内愛子(4) 吉川 弘子(4) 倉川 郁枝(4)

石川千津子(5) 福富 晴代(6) 赤尾久美子(6)



西地区更生保護功労者顕彰伝達式

(12月3日(火)広島・西区更生保護サポートセンター)

(注) ()は所属分会

会計報告

令和6年度収支決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

〔一般会計〕

〔愛のたより〕

(収入の部)			(支出の部)		
項	目	令和6年度決算額	項	目	令和6年度決算額
会費		426,000	事務費		127,450
助成金		6,000	会議費		48,725
補助金		37,500	事務諸費		78,725
寄付金		10,000	分担金		379,000
事業収入		147,667	県更女		172,000
広報物資		119,917	市更女		5,000
社明パネル		27,750	ウィズ広島		12,000
雑収入		27,388	コミュニティ交流協議会		5,000
資産収入		345	県就労支援事業者機構		5,000
雑収入		27,043	社明地区大会		180,000
繰入金		251,500	事業費		384,799
社明行事積立金		180,000	研修費		152,010
鶴群積立金		71,500	行事費		129,189
前年度繰越金		335,031	社明活動費		32,100
合 計		1,241,086	機関誌発行費		71,500
			慶弔費		4,988
			関係機関会合費		43,300
			日更女の集い参加費		0
			各種会合参加費		43,300
			積立金		0
			予備費		0
			支出計		939,537
			次年度繰越金		301,549
			合 計		1,241,086

(収入の部)		(単位 円)
項	目	令和6年度決算額
愛のたより		640,950
雑収入		124
社会貢献謝金		9,000
合 計		650,074

(支出の部)		(単位 円)
項	目	令和6年度決算額
ウイズ広島		210,000
呉清明園		20,000
広島県更生保護協会		10,000
広島県薬物乱用防止指導員		10,000
広島市地区協議会		10,000
広島市地区BBS会		10,000
社明広報活動費		126,000
犯罪予防活動費		114,559
事務雑費		10,070
社明行事積立金		139,445
合 計		650,074

収入総額	650,074
支出総額	650,074
差引金額	0

(注) 令和7年度総会で承認された後、確定します。

役員

=会員の皆様、ご協力
ありがとうございました=

顧問	織建 末子	理事	山田真知子
参与	山田 陽子		山下 雅子
会長	平口さとみ		菅井 篤子
副会長	藤田 典子		守田 園美
	光田登喜子		松尾千代子
	東 真由美		加藤 順子
書記	金垣 麗華		菊川 光子
会計	久村由美子		豊島 祐子
監事	山木 路子		安光ふみ江
	熊本ヒロ子		鍛冶山好恵

あとがき

クイズの答えは

「会員の集い」の西区ウルトラクイズで「西区のキャッチフレーズは“川風、潮風、緑の風、〇〇〇〇を未来につなぐ—西区”ですが、〇〇〇〇とは何でしょうか。」という問題が出されました。わかりますか。答えは「地域の力」です。私たちの活動も「地域の力」の一つですね。

発行 西地区更生保護女性会 電話 (082) 278-3136
FAX (082) 278-3181